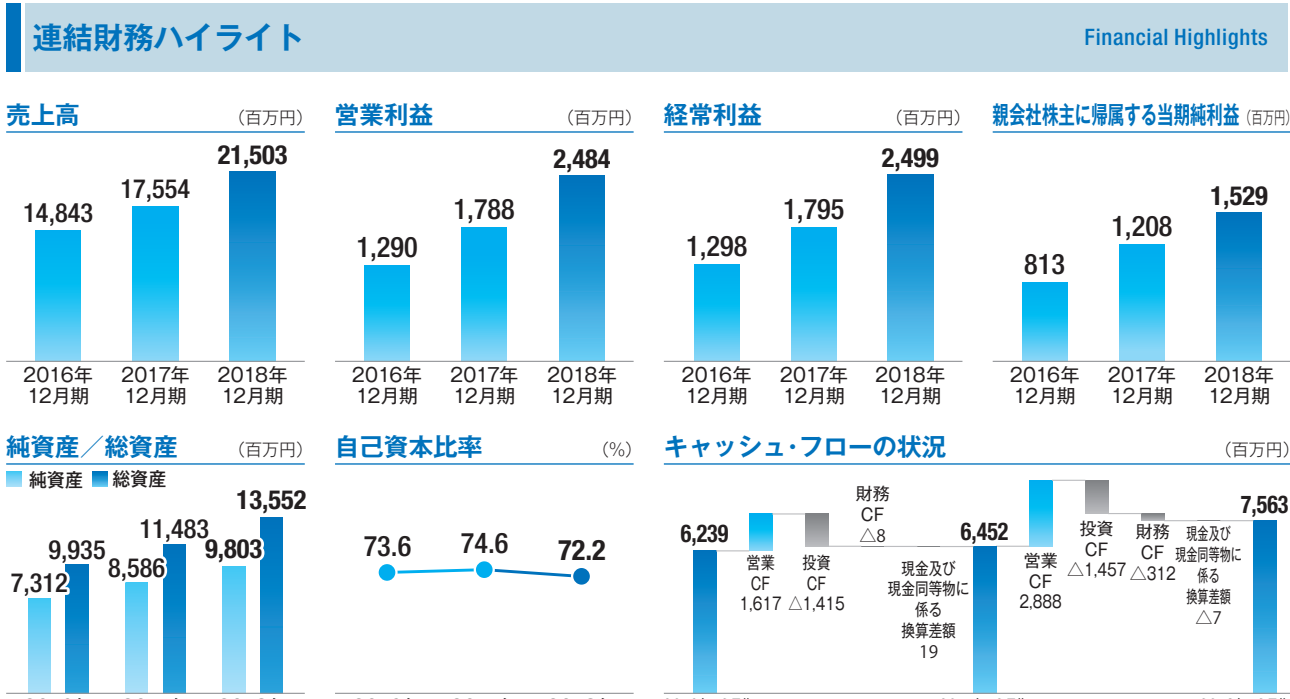




会社情報、株式情報

Corporate Data / Stock Information

会社概要 (2018年12月31日現在)

商号	株式会社ビジョン
創業	平成7年6月
設立	平成13年12月
本店所在地	〒163-1305 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー5階
資本金	2,360,330,400円
従業員数	465名 ※当社グループの従業員数 563名 ※上記従業員数には、使用人兼務役員及び臨時従業員 (パートタイマー及び派遣社員) は含んでおりません。
事業内容	1. グローバルWiFi事業 海外事業、国内事業 2. 情報通信サービス事業 固定通信事業、移動体通信事業、ブロードバンド事業、 OA機器販売事業、インターネットメディア事業 3. その他

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数	41,000,000株
発行済株式の総数	16,329,000株
株主数	4,240名

大株主

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
佐野 健一	4,318,000	26.61
株式会社メンバーズモバイル	3,100,000	19.10
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,992,300	12.27
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,160,500	7.15
資産管理サービス信託銀行 株式会社(証券投資信託口)	346,300	2.13

株式分布状況

個人・その他

金融機関

その他国内法人

外国人

証券会社

自己名義株式

6,037,916株
36.976%

4,248,700株
26.019%

3,571,601株
21.872%

2,127,835株
13.031%

240,100株
1.470%

102,848株
0.629%

※株式数比率について
小数点第4位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%
にならない場合があります。

役員 (2019年3月26日現在)

代表取締役社長兼CEO	佐野 健一
取締役常務執行役員CFO兼管理本部長	中本 新一
取締役常務執行役員COO兼営業本部長	大田 健司
取締役 役※	内藤 真一郎
取締役 役※	原田 静織
取締役 役※	那珂 道雅
常勤監査役※	梅原 和彦
監査役※	茂田井 純一
監査役※	寛角 淳
監査役※	中島 義則

※社外役員となっております。

株主メモ

証券コード
9416

上場証券取引所
東京証券取引所市場第一部

事業年度
1月1日から12月31日まで

定時株主総会
事業年度末日の翌日から3ヶ月以内

基準日
12月31日

剰余金の配当の基準日
12月31日、6月30日

1単元の株式数
100株

株主名簿管理人
みずほ信託銀行株式会社

事務取扱場所
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

郵送物送付先
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
☎0120-288-324

各種手続取扱店
みずほ信託銀行株式会社 本店・支店
みずほ証券株式会社 本店・支店

公告掲載方法
電子公告により行います。

公告掲載URL
https://www.vision-net.co.jp/
やむを得ない事由により電子公
告ができない場合は、日本経済
新聞に掲載して行います。



年間トピックス

クラウドWiFi活用推進

クラウド上でSIMを管理する次世代型の通信技術を搭載したWi-Fiルーターです。SIMの交換作業が不要で、1台で世界中の通信回線の利用が可能です。通信原価率の低減、出荷・運営オペレーションの省力化、新たなサービス「グローバルWiFi for Biz」の提供など大幅に収益性の向上を図ることができております。

詳細は <https://www.vision-net.co.jp/solution/globalwifi.html>

株主優待制度の拡充について

当社は、株主様の日頃からのご支援、ご愛顧に感謝するとともに、多くの皆様に当社の魅力をより一層ご理解いただくことを目的として、株主優待制度の拡充(対象サービスの拡充)を実施いたしました。

変更前

- Wi-Fi ルーターレンタルサービス「グローバル WiFi」利用券
 - ウェアラブル翻訳デバイス「ili(イリー)」(オプション)
- 株主様優待：無料(1回のお申し込みにつき1台、最長30日間まで)

変更後

- Wi-Fi ルーターレンタルサービス「グローバル WiFi」利用券
 - ウェアラブル翻訳デバイス「ili(イリー)」(オプション)
- 株主様優待：無料(1回のお申し込みにつき2台(双方向)、最長30日間まで)

- 全合計金額ではなく、「通信料」からお値引きいたします。
- お申込時、受渡手数料：無料(通常540円)
- 空港/国内カウンターでお申込みの場合はご利用いただけませんのでご注意ください。

●「ProDrivers(プロドラ)」国内送迎サービス利用券を贈呈

- ※原則 8 人～12 人乗りのワゴンタイプのお車をご用意しておりますので荷物の運送にもご利用可能です。
- 送迎サービス料金の3,000円分の利用券となります。
 - 予めご予約いただく送迎サービスです。
 - 当日のご予約ですと送迎車両が予約で埋まっている場合もございますので余裕を持って3日前などにご予約いただけますようお願いいたします。
 - 海外送迎サービスにはご利用いただけません。
 - 東京23区及び武蔵野市、三鷹市発着の場合にご利用いただけます。

サービスについて



グローバルWiFiは、海外用Wi-Fiルーターレンタルサービスです。定額制ですので、追加料金などの心配はありません。また、現地通信会社と連携したサービスですので、現地の方と同じエリアでご利用できます。



グローバルWiFiで培ったノウハウを活かした、訪日外国人向けWi-Fiルーターレンタルサービスです。日本ならではの細やかなサービス体制で、世界の国々に向け展開しています。

株式会社ビジョン

証券コード：9416



ProDrivers(プロドラ)

ハイヤータイムシェアリングサービス事業を開始。
ご自宅やオフィスと羽田・成田空港間の空港送迎や、役員送迎等のビジネスシーン・日常共にあらゆる移動を快適にする送迎サービスです。また、海外では世界150ヶ国500都市以上での予約手配の取次ぎもっており、国内だけでなく海外の空港とホテルなどの移動でもご利用いただけます。

詳細は <https://p-drivers.com/>



Wi-Fiルーター端末 ili ProDrivers(プロドラ)

保有株式数	基準日	
	毎年6月30日	毎年12月31日
100株以上 200株未満		3,000円分×2枚
200株以上 300株未満	3,000円分×3枚	3,000円分×2枚
300株以上	3,000円分×3枚	3,000円分×3枚
送付時期	毎年8月	毎年3月
備考	到着日より利用可能	到着日より利用可能

Top Message

“お客様のワンストップソリューション化”をさらに推進し、これからも「進化への挑戦」を続けてまいります。

代表取締役社長兼CEO

佐野 健一

Q 「進化への挑戦～第2章～」をスローガンとして掲げた当期（2018年12月期）の総括をお願いします。

「進化への挑戦」は2013年に掲げたスローガンです。その時は上場を2年で目指すと社内で宣言し、2015年に東証マザーズ市場への上場を果たすことができました。以降皆様の支援や仲間の努力により、東証一部への市場変更など成長を遂げることができてきました。あわせて昨今のマーケット進化を鑑み、それを上回るレベルで進化をしていかなければ生き残っていけないという強い意識の下、当期はその第2章として様々な施策を通じてさらなる「進化への挑戦」に取り組んでまいりました。

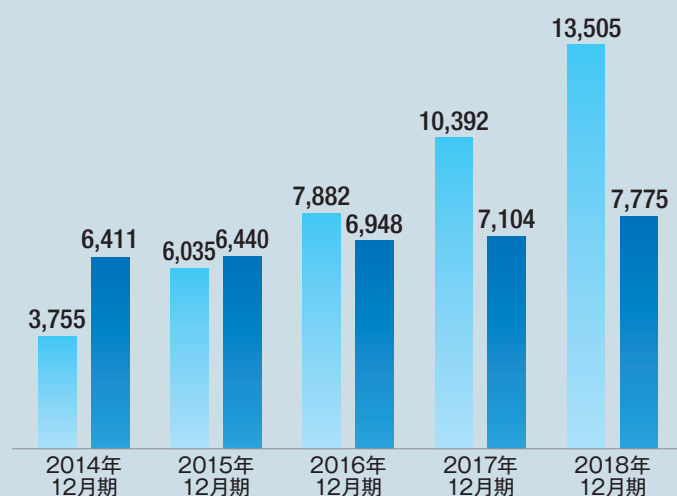
それら一連の取り組みの結果、当期の主な連結業績は売上高215億3百万円（前期比22.5%増）、営業利益24億84百万円（前期比38.9%増）となり、ともに過去最高値を更新することができました。

売上面では、需要があるところを割り出してそこに対してアクションしていくターゲティング営業の奏功により法人顧客を増やせたこと、またアウトバウンド（出国日本人）約1,900万人と過去最高となる渡航者の増加を背景にしながら利便性・満足度の高い商品サービスの提供により個人顧客を増やせたことが、事業基盤の強化として売上増につながりました。個人顧客に関しては、マーケットシェアが低い分まだまだ伸ばす余地があるということを継続テーマとしていたのですが、レンタル件数の増加率が前期比35.2%を記録するなど、当社商品・サービスの認知拡大については手応えを感じているところでもあります。一方利益面では、増収効果による利益幅の拡大に加えて、AIやRPA（ロボットによる業務自動化）の導入による業務効率化・生産性向上となり利益増につながりました。

売上高

（百万円）

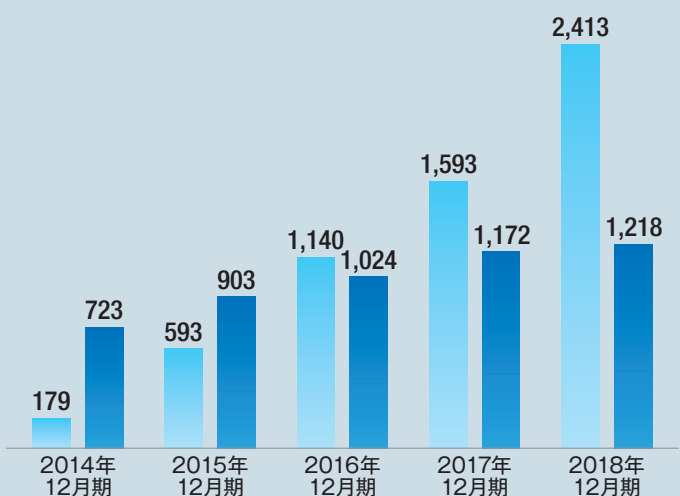
■ グローバルWiFi事業 ■ 情報通信サービス事業



セグメント利益

（百万円）

■ グローバルWiFi事業 ■ 情報通信サービス事業



Q それではグローバルWiFi事業・情報通信サービス事業、それぞれでの「進化への挑戦」における取り組みを教えてください。

グローバルWiFi事業の売上高は135億5百万円（前期比30.0%増）、セグメント利益は24億13百万円（同51.5%増）となりました。グローバルWiFi事業では、システムや出荷物流を含めた全てを一体化してスムーズに流れる仕組みを作り上げたことを、非常に大きな進化として捉えています。クラウド化をこの数年で注力し推進する中、クラウド上でSIMを管理する次世代型の通信技術搭載Wi-Fiルーター「クラウドWiFi」が現在出荷する端末の約90%まで進んでいます。また、顧客満足度に直結し重要視するところとしてお客様のストレス低減・利便性向上のために、自動受渡しロッカーの増

設を行い、利用者から大変ご好評を頂いております。

情報通信サービス事業の売上高は77億75百万円（前期比9.4%増）、セグメント利益は12億18百万円（同3.9%増）となりました。情報通信サービス事業ではターゲティング営業の奏功により、年間国内で新規設立される法人の約6～7社に1社が当社と取引をいただいております。「WEBマーケティング×営業×カスタマー・ロイヤリティ・チーム（CLT）」の緊密な連携を図りながら、今後とも顧客企業の成長に寄り添い続け、成長ステージに応じた最適なソリューション提供に努めていく方針です。

Q 今期（2019年12月期）の経営展望や業績見通しなどについてお聞かせください。

私は2019年も「進化への挑戦～第2章～」を引き続き追求していきたいと考えています。これはやりきれなかったということではなくて、もっとやろうという決意を込めたものです。それに向けての取り組みの一例ですが、業務においては、社内システムの中に組み込んでいるRPA、AI活用によるQ&Aのサイト上への自動排出など、新しいテクノロジーをさらに活用して効率性・生産性を高めてまいります。

事業においては既存商品・サービスの高付加価値化は勿論のこと、ハイヤータイムシェアリングサービス事業

「ProDrivers（プロドラ）」など、顧客資産を活かした「旅行関連サービスプラットフォーム」の充実に努め、お客様のワンストップソリューション化（国内外の移動はビジョンに言えば全部できる）を進めてまいります。

これらをはじめとする諸施策を通じて、本格的な進化に取り組み、今期では連結売上高244億70百万円（前期比13.8%増）、営業利益30億12百万円（同21.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益20億3百万円（同31.0%増）の達成を目指してまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

株主様をはじめとする多くの皆様に支えられ当社の成長を実感しているとともに、それを持続していくということが非常に重要であると強く感じているところでございます。マーケットシェアを急激に上げることはできませんが「進化への挑戦」として、成長のための投資を適切に行いながら、

更なる成長のためのPDCAをしっかりと回し続けていきたいと考えています。またお客様の声を的確に捉え、新しい高付加価値商品・サービスをお客様に提供し続けてまいります。どうぞこれからもビジョングループにご期待ください。

旅行関連サービスプラットフォーム

顧客基盤を活用し、海外渡航中の課題解決に役立つ情報・サービスを提供。

